

GREEN RADAR

全農長野県本部情報 / グリーンレーダー



未経産のグランドチャンピオン牛(長野県B&Wショウ)

A-Front

山積する問題にJA長野県グループ一丸で取り組むことを確認
～平成26年度 会員会議を開催～

A-Reports

- ・乳牛の改良、生産者交流、そして酪農の発展のために
～「第41回長野県B&Wショウ」を開催～
- ・全国的な販路拡大へ、信州の農産物と加工品をPR
～「第9回JAグループ国産農畜産物商談会」に参加～
- ・カーメンテナンス商品の取扱い強化・拡大で収支改善を！
～SS事業協同経営「SSマネージャー全体会議」開催～

5

Vol.432
MAY 2015



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



事業計画を説明する高木本部長



事業計画を説明する芳坂副会長



開会あいさつに立つ大槻会長

山積する問題にJA長野県グループ 一丸で取り組むことを確認 ～平成26年度 会員会議を開催～

全農長野県本部は3月27日(金)、JA長野県ビルで会員会議を開催しました。大槻雄雄運営委員会会長が議長を務め、芳坂榮一副会長ならびに高木幸一郎本部長が平成27年度事業計画の説明を行いました。平成27年度は中期事業計画(平成25(27年度)の最終年度であり、次期中期事業計画策定の年となります。直面する課題は多く、農業振興・信州ブランドづくり、資材コスト高止まり等の対策に加え、TPP交渉問題や農協改革などが山積しています。JA長野県グループが一丸となり事業推進・運営に取り組んでまいります。

会議の終了時にはTPP交渉における国会決議の実現を求める特別決議と、協同組合運動の再構築に向けた特別決議を満場一致で確認しました。

TPP交渉における国会決議の実現を求める特別決議

TPP交渉は、米国の大統領貿易促進権限(TPA)の調整の遅れで交渉全体への影響が指摘される中、交渉参加12カ国は、5月頃を目途に交渉の妥結を目指す姿勢を変えておらず、首席交渉官会合や実務者協議などにおいて難航分野の打開を模索している。4月には統一地方選が行われた後に、大型連休中には安倍総理が訪米し、日米首脳会談が行われる予定となっている。こうしたことから、日米二国間協議は、閣僚級も含めて集中的に協議を重ねる可能性があり、重要な局面を迎えつつある。

こうした中、1月下旬以降、米を含む重要品目に関するマスコミ報道が相次ぎ、現場は大きな不安と混乱の状況にある。政府による情報開示が十分でない中、米を含めて譲歩を検討しているかのような報道内容は、農業生産力の拡大、農業所得の増大と全く逆の方向であり、仮にこれらの報道が正しいのであれば、断固として受け入れられるものではない。即刻、交渉から脱退すべきである。

政府は、平成25年4月の国会決議を実現するとともに、食の安全やISD条項など、国民の「食」と「いのち」と「くらし」に関わる重要課題について不安を招来させないように、毅然とした交渉姿勢を貫き通すべきである。また、マスコミ報道に衝撃を受けている全国の農業者に対し、懸念を払拭する十分かつ明確な情報の開示を強く求めるものである。

本県JAグループは、農業所得の増大、農業生産の拡大、地域の活性化など、2018JA長野県ビジョン実現に向け、全力で取り組んでいるが、こうした取り組みを前に進めていくためにも、県内各地から声をあげ、TPP交渉における国会決議を実現するよう、今後とも運動を展開して行く。

以上、決議する。

平成27年3月27日
JA長野県グループ

協同組合運動の再構築に向けた特別決議

アベノミクスは農業分野を成長戦略の目玉とし、その一環として農協改革がすすめられている。農業・農産の現場は、改革目的である農業者の所得増大と地域の活性化への道筋が見えない中、将来に対する不安と懸念が渦巻いている。

将来的に規制改革会議などが主張する現場実態を無視したさらなる農協改革やTPPをはじめ新自由主義的な農政がすすめば、日本農業や農村の崩壊、さらに総合農協の解体につながる可能性もある。このことは、自主・自立と相互扶助を基本とする協同組合としてのJAの存在そのものの否定にもつながるものであり、到底容認できるものではない。

組合員が主役であるJAは、一人ひとりの組合員の願いをみんなで実現していく協同組合であり、独占的企業に対抗し、公正な競争環境を確保する経済主体として世界的にも評価されている。

我々は、組合員の意思を基本とした協同組合運動に誇りをもち、農業者の所得の増大と地域の活性化に向けた自らの事業・組織の改革を通じ、JA長野県グループの長期ビジョンである「食と農をおこし、一人ひとりの笑顔が生まれる地域をみんなで実現します」の達成に向け、全力で取り組む。

以上、決議する。

平成27年3月27日
JA長野県グループ

乳牛の改良、生産者交流、そして酪農の発展のために

「第41回長野県B&Wシヨウ」を開催」



審査方法の説明を受ける高校生



体形のバランスを審査

長野県ホルスタイン改良同志会（事務局／酪農課あさま高原ミルクステーション）は3月27日（金）、「第41回長野県B&W（ブラックアンドホワイト）シヨウ」を小諸市の小諸家畜市場で開きました。このシヨウは、長野県における代表的なホルスタイン種を展示して、その改良水準を比較検討し、今後のホルスタイン種の改良と生産者同士の交流を促進するとともに、酪農の発展に寄与することを目的に開催しています。

審査員にオールジャパンブリーダーズサービス（株）の岩城浩氏とアシスタント審査員に愛知県ホルスタイン改良同志会長の土屋敦敬氏を迎え、県内各地の生産者が手塩にかけて育てた31頭の体形のバランス等を審査しました。審査の結果、未經産牛のグランドチャンピオンには小林政幸氏（所属／浅間ブリーダーズ）のスプレンドールアイダロツタエクスプレイム、経

産牛のグランドチャンピオンには塚田伊佐夫氏（所属／浅間ブリーダーズ）のフロンティアジエーンシヤネルファイバーが選ばれました。

各部の審査では、農業高校生によるジャッジングコンテスト（模擬投票を行い、審査結果と比較するコンテスト）も同時に行われ、最優秀賞には下伊那農業高等学校の藤下拳成さんが選ばれました。

この大会は、来年4月に静岡県御殿場市で開催される「第40回中部日本B&Wシヨウ」の先行も兼ねており、今回上位に入賞したホルスタイン種が出品されます。また、10月に北海道で開催される「全日本ホルスタイン共進会」に向けた、出品者同士の有意義な情報交換の場となりました。

今後大会を継続し、同志会の仲間づくりと乳牛の改良を一層進めていきます。

▼酪農課



生産者、高校生、関係者の皆さんと出品牛

全国的な販路拡大へ、信州の農産物と加工品をPR

「第9回JAグループ国産農畜産物商談会に参加」

JA長野県グループは、3月10日（火）から11日（水）に東京国際フォーラムで開催された「第9回JAグループ国産農畜産物商談会」に参加しました。

この商談会は地元の農畜産物を小売業・流通業・加工業者などにPRし、全国的な販路拡大につなげることを目的として毎年開催されています。JA長野県グループでは、全農長野県本部、JAみなみ信州、JA塩尻市、JA中野市、JA北信州みゆき、長野興農（株）が出展し、農産物と農産加工品の試食・試飲を提供しながら来場者に向けて積極的にPRしました。

参加したJA担当者からは「今年は例年に比べて加工品の引き合いが強かった。これからは原菜だけでなく、JA内部での商品開発も必要になると感じた」「毎年感じるのだが、まだパッケージにも出ていないような新商品の問い合わせが予想以上に多い」「今年初めて参加したが、バイヤーの多さに驚いた。来年度以降もぜひ参加したい」と積極的な声が聞かれました。

この商談会には全国のJAを中心に約170の出展があり、開催期間中延べ約5,700人が訪れました。全農長野県本部は、JAと協調しながらこのような機会を積極的に活用し、販路拡大につなげていきます。



加工品を中心に出展したJA北信州みゆき



JA中野市は黒あわび茸とえのきドレッシングを出展



JA塩尻市のワインを手取る来場者



市田柿を中心に出展したJAみなみ信州

信頼される農産物の生産販売を目指して

「平成27年度GAP・安全安心担当者会議」

JA長野県営農センターは4月16日（水）、農産物のGAPや安全安心確保対策を的確に推進することを目的に、長野市松代のJA総合研修所で「平成27年度GAP・安全安心担当者会議」を開催しました。消費者の食品に対する安全安心への関心が一層高まるなか、信頼される長野県系統農産物の生産販売を目指して、県内JAの営農部門安全安心担当者をはじめ、全農長野県本部、（一社）長野県農村工業研究所など関係部署担当者約80名の出席をいただきました。

当センターからは「平成27年度JA長野県グループにおけるGAP推進計画」と、「平成27年度JA長野県グループ安全安心確保対策」の重点実施対策8項目を中心とした取組み方針について説明を行い、残留農薬自主検査並びに放射性物質スク

リーニング検査を前年同様に実施することを確認しました。また、農薬の適正使用・生産履歴の完全記録と出荷前のJA担当者による生産履歴のチェックの完全実施について説明し、生産農家への理解促進と指導徹底を呼びかけました。

一方、長野県農政部農業技術課からは農薬の短期暴露評価※に関する説明と、短期暴露評価にもとづく農薬の使用方法の変更があった場合の留意事項などが説明され、防除暦等の改訂を含め変更後の指導徹底を求められました。

このGAP・安全安心担当者会議は年2回開催で、今回は12月に開催を予定しています。

※短期暴露評価
ヒトがある物質を24時間又はそれより短い時間経口摂取した場合に健康に悪影響を示さないと推定される一日当たりの摂取量

カーメンテナンス商品の取扱い強化・拡大で収支改善を！

〔SS事業協同経営SSマネージャー全体会議開催〕

全農長野県本部SS協同経営課は3月18日(火)、新年度スタートに向けて「協同経営SSマネージャー全体会議」を開催しました。

近年のSS業界は、価格競争の激化・エコカー普及による燃料油需要の減少などの厳しい事業環境が続く中で、カーメンテナンス商品の取扱い強化・拡大によるSS経営収支改善が急務となっています。



優良事例発表を聞く協同経営SSマネージャー

会議では、J X日鉱日石トレーディング(株)関東第1支店の岩本主事より、J Xのカーメンテナンス商品販促企画「あんしんカーメンテ2015」の概要とポイント説明を受けました。また、3名のSSマネージャーから、力を入れて取り組んだカーメンテナンス商品販売の優良事例を発表していただき、効果的な取り組み方法の共有化をはかりました。その後、各マネージャーが作成した自店舗の「重点取り組み事項アクションプラン」を発表し、エリアマネージャーや他店舗マネージャーからのアドバイスをもらい、新年度のSS運営、収支改善に向けて士気を高め合いました。また、コンプライアンスと人事労務業務について知識を深め、26年度に発生した事故内容とその対応策を共有し、事故の未然防止に努めるよう確認を徹底しました。

協同経営46SS

J A上伊那	グリーンロード西箕輪／グリーンロード伊那／グリーンロード美簗／グリーンロード春富／グリーンロード西春近／サザンポートみのわ／東部中央／フラワーロード駒ヶ岳／七久保／飯島(＊新規加盟)
J Aみなみ信州	グリーンパーク座光寺／まつかわ／市田／カリスたかぎ／グリーンパーク桐林／カーポートあち／アイロードあなん
J A信州諏訪	メルヘンロード尖石／米沢／玉川／ふじみ
J A木曽	おんたけ
J A松本ハイランド	セルフ島内／フルーツロードいまい／麻績／松本臨空／アルブスロードはた／グリーンロードやまがた
J A塩尻市	北小野
J A大北	パノラマロードときわ／アルペンロード神城／白馬アルブス
J Aグリーン長野	川中島セルフ今井／南長野公園前セルフ／長野インター松代セルフ／アグリしののいセルフ
J Aちくま	パリオ／アンスロード／西部セルフ／中之条セルフ
J A須高	相之島セルフ／井上セルフ／高山
J A志賀高原	志賀高原
J A北信州みゆき	あぐりタウンセルフ／東部

皆様のご来店を心よりお待ちしております！

地域の訪問看護をサポート

〔J A長野厚生連に福祉車両を贈呈〕

全農長野県本部は訪問看護に役立ててもらうため、J A長野厚生連に福祉車両5台を贈呈しました。福祉車両の贈呈は7年連続で、今回の贈呈分を含めて合計61台となりました。

高木本部長は、3月24日(火)に長野市のJ A長野県ビルで行われた贈呈式で、「高齢化が進み、在宅看護の重要性が増しています。長野県の営農を支えている地域の皆さんのくらしを守るため、社会貢献の一環として贈呈します。有効に活用してください」と挨拶をしました。J A長野厚生連の内堀理事長は「施設から在宅へという医療の流れの中で、訪問看護の守備範囲はますます広がっています。今年も大きな戦力となる福祉車両を贈呈していただき、ありがとうございます。組合員や地域の皆さんのケアに活用します」とお礼の言葉を述べられました。



今回贈呈された福祉車両



〔左から〕(株)ジェイエイオート長野土屋社長、厚生連内堀理事長、高木本部長

協同経営(J A松本ハイランド)松本臨空SSに松本山雅カラーの洗車機登場！

松本市和田の松本臨空セルフ給油所に、最新型のドライブスルー洗車機を導入しました。洗車機は松本山雅FCのクラブカラー(グリーン)をベースに、チームのエンブレムとロゴをデザインし、側面にはJ A松本ハイランドの名称とロゴマーク、全農長野県本部の「僕らはおいしい応援団」のイラストを入れました。この給油所は松本山雅FCのホームスタジアム「アルウィン」に近く、試合観戦に訪れる県内外のサポーターにJ Aと松本山雅FCを広くPRします。

洗車機は、乗車したまま洗車できるドライブスルー洗車機で、豊富な撥水

洗車メニューや車の下回り洗浄も選択できます。

今シーズンのJ1リーグ戦ホームゲーム開催日はサービスデーとして、J A松本ハイランドのセルフSS



チームのロゴとJAの名称が入ったデザイン



県内初導入の松本山雅カラー洗車機

松本臨空SS TEL0263-40-0567
〒390-1242 松本市和田上西原4447

(セルフ島内、松本臨空、フルーツロードいまい)でガソリン・軽油を通常価格から3円引きを実施します。また、松本臨空SSでは定期的に洗車メニューや洗車用アプリペイドカードの特別値引きキャンペーンも計画し、利用者の増加と利便性の向上につとめます。

松本山雅FCの活躍で地域が元気になっています。山雅とともに給油所事業も躍進を遂げていきます。「勝ったときは、愛車に勝利の水浴びを！負けたときは、洗車で悔し涙を洗い流す！」ぜひ、ご来店ください。

市場競争力の向上を目指し、出荷規格統一を進めた成果

〔信州産アルストロメリア合同産地フェアを開催〕

全農長野県本部野菜花き課は、1月24日(土)25日(日)、2月14日(土)15日(日)、3月14日(土)15日(日)の3カ月連続で、「信州産アルストロメリア合同産地フェア」を開催しました。

野菜花き課は、アルストロメリアの県内の主力産地であるJ A佐久浅間、J A上伊那、J A信州諏訪、J A松本ハイランドを中心に、J A長野県グループとしての市場競争力を高めることを目的に出荷規格の統一を進めてきました。この取り組みの成果として、昨年から複数産地が合同でアルストロメリアフェアを開催しています。

3回のフェアは、(株)ユナイテッドベジーズの「花ステーション」の関東地区2店舗で開催しました。産地J Aや取引先の(株)大田花き、当県本部担当者が店頭に立ち、お客様に長野県産アルストロメリア花持ちの良さや多彩な色合いを紹介しながら購入を勧めました。

野菜花き課では、産地間の品質を揃え、より多くのお客様に信州産アルストロメリアをお届けできるように取り組みます。



長野県産農産物を身近に感じていただき、消費拡大へ！

「ふるさとの食」に「ぽんの食」に出展

JA長野県農産物PR協議会は、3月7日(土)から8日(日)にNHK放送センターと代々木公園(東京・渋谷区)で開催された「ふるさとの食」に「ぽんの食」に出展し、リンゴ、きのこ、加工品を試食販売しました。シナノゴールドとサンふじの試食は、「この時期にこんなにおいしいリンゴが買えるなんて思わなかった」「歯応えが良くておいしい」と好評で、70ケースが1日で売り切れました。

きのこは、えのきたけ、ぶなしめじ、エリンギ、大粒なめこ、山菜茸を販売しました。お好きなきのこをよりどり3袋200円で販売したところ、「どうやって食べる



おいしいと好評だったリンゴ



きのこを選ぶ来場者



チャリティーのきのこ汁を受け取る来場者

のがおすすめ？」と聞くお客様が多く、唐揚げやマリネなどのレシピを紹介し、購入していただきました。2日目に行われたきのこ汁のチャリティー販売(限定200食)も人気が高く、多くの方に長野県産きのこのおいしさを実感していただくことができました。時折小雨が降る中でのイベントでしたが約5万人が来場され、商品は完売しました。今後もこのようなイベントに参加し、消費者の皆さんに長野県産農産物の味を紹介しながら身近に感じてもらう、消費拡大につなげていきます。

日本酒好きに、長野県産酒米と農産物をPR！

「上諏訪街道 春の呑みあるき」に出展

全長野県本部米穀課とJA長野県農産物PR協議会は、3月28日(土)に諏訪市で開催された「上諏訪街道 春の呑みあるき」に出展し、長野県酒米と農産物のPRを行いました。このイベントは、国道20号線上諏訪街道の500メートルの間に並ぶ5軒の造り酒屋を巡って日本酒を楽しんでもらうイベントです。米穀課・JA長野県農産物PR協議会ブースでは、「きのこ汁の振る舞い」「なめ茸の試食宣伝」「長野県酒造組合が作成した『信州地酒読本』の配布」を行いました。きのこ汁は、「飲酒時の塩分と水分の補給」、なめ茸は、「手軽なおつまみ」として提案したところ、「家で作るきのこ汁よりもおいしい。何かコツがあるの?」「ピリ辛味のなめ



きのこ汁の出来上りを待つ来場者

エーコープのお茶試飲会を開催

全長野県本部北信事業所生活課とJAちくまは、4月15日(水)にJAちくま屋代支所でお茶の試飲会を開催しました。

信用窓口入り口に会場を設け、ハラダ製茶(株)の担当者や組合員と利用者の皆様に、お茶を試飲していただきながらエーコープのお茶の特徴や新茶の生育状況などを説明しました。この日は年金受給日ということもあり、窓口をお訪れた多くの方々にエーコープのお茶を試飲していただきました。

新茶の発売が4月下旬のため、試飲に提供したお茶は昨年の製品でしたが、「エーコープの新茶」は真空・窒素置換包装されているため、開封されるまで鮮度を保ちます。試飲された方からも「香りが良い」「味わいがある」と好評でした。

今年は気候に恵まれ、昨年より1日から2日早い出荷となっております。生育状況も良好です。エーコープの新茶をぜひご利用ください。



組合員のみなさまへ

今年も安心・美味しい・信頼の



エーコープ新茶

をお届けします

新茶 シルバー

一番茶の新芽を使用した「旨み、こく、まろやかさ」が特徴の新茶です。



人気No.1

1kg (167g×6本入) 10,800円(税込)
[お届け予定時期/5月上旬頃] 10,000円(参考本体価格)

新茶 グリーン

おいさと経済性を考えてブレンドしました。新茶の風味はそのままです。



1kg (167g×6本入) 8,640円(税込)
[お届け予定時期/5月中旬頃] 8,000円(参考本体価格)

新茶 白翔

限定商品

八十八夜前の芽吹いたばかりの一番茶の新芽を使いました。芳醇な香りとコク深いまろやかな味わいが特徴です。



500g (167g×3本入) 11,300円(税込)
[お届け予定時期/4月下旬頃] 10,463円(参考本体価格)

新茶 ゴールド

お茶のおいしさは芽の若さが決め手。一番茶の萌え出たばかりの新芽で作った緑茶です。



1kg (167g×6本入) 16,200円(税込)
[お届け予定時期/5月上旬頃] 15,000円(参考本体価格)

新茶 匠(棒茶)

軟らかい芽の部分を含んださわやかな棒茶です。この時期のみ製造される限定品です。



1kg (167g×6本入) 6,480円(税込)
[お届け予定時期/5月下旬頃] 6,000円(参考本体価格)

ご予約承り中!

最寄りのJA、A・コープ店へ
ご予約・お問い合わせは

エーコープ新茶 品質と安心のこだわり

- ◆八十八夜前後のやわらかな新芽を使用しています。
- ◆真空+窒素ガス充填で新鮮さを保持しています。
- ◆定期的に残留農薬・添加物および発色剤の検査を実施しています。
- ◆品質管理の国際規格「ISO9001」を取得している工場で生産しています。
- ◆農家の茶畑から商品梱包までの生産履歴システムを確立しています。
- ◆製造元のハラダ製茶において、放射性物質の原料ごとの自主検査を実施しております。

5月の動き▶

総務課	●全農杯全日本卓球選手権大会長野県大会 5月17日(日) 千曲市戸倉体育館
生産販売部	●信州農産物でチケットGET!キャンペーン 松本山雅FCホームゲームチケットや農産物が当たるキャンペーンです／開催中～5月18日(月)
野菜課	●善光寺花回廊 切り花販売 5月2日(土)～5日(火・祝) 長野市中央通り ●信州とれたてキャンペーン(レタス編) 5月9日(土)～6月14日(日)
営業課	●きのこ×マルコメ(株) キッチンカーイベント 5月17日(日) A・コープ ファーマーズ上田店
酪農課	●松本山雅牛乳J1活躍応援キャンペーン 開催中～5月31日(日)
東京販売事務所	●野菜ソムリエkaoruの信州野菜de春レシピー(テーマ:アスパラガス) 5月6日(水・祝) 銀座NAGANO
福岡販売事務所	●塩尻市・JA塩尻市・JA洗馬トップセールス 5月14日(木)・15日(金) 九州地区

「りんご三兄弟ソフトクリーム」好評販売中

善光寺御開帳にあわせて開催されている「**日本一の門前町大縁日**」の会場セントラルスクエア(長野市大門町572-1)で、「りんご三兄弟ソフトクリーム」が好評販売中です。

販売期間は5月31日(日)までの10時～17時まで。

特定営業日は20時まで開店しています。

お近くにお越しの際は、ぜひお立ち寄りください。

▶販売価格	秋映ソフトクリーム	350円
	シナノスイートソフトクリーム	350円
	シナノゴールドソフトクリーム	350円
	トリプルセット	600円(※消費税込)

2015
5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

…特定営業日

JA全農長野の事業現況

平成26年度3月末部門別実績表

(単位:百万円,%)

部門	区分	実績	計画比	前年比
米	穀	18,537	90	90
果	実	33,876	106	104
野菜	花き	65,687	108	102
野菜種苗	センター	222	96	101
きのこ		22,968	95	100
営業		13,859	99	103
生産販売部計		155,149	102	101
包装資材		8,842	90	85
生産資材		16,412	106	91
農業機械		6,555	94	78
施設住宅		4,187	86	74
生産購買部計		35,996	97	85
畜産		12,432	112	105
三岳平谷牧場		266	119	122
SPF繁殖センター		281	101	105
酪農		18,204	111	103
八ヶ岳牧場		266	89	98
畜産酪農部計		31,448	111	104
燃料・ホームエネルギー		30,789	96	87
SS協同経営		11,785	102	93
生活		14,028	99	96
生活部計		56,601	98	90
A・コープ事業部計		31,060	102	100
長野県本部計		310,255	101	97

「信州発えのきヨーグルト」がリニューアル発売!

長野県内を中心に販売している「信州発えのきヨーグルト」がリニューアル発売されました。

◇内容量が1.2倍に増量して90g

◇信州産えのきたけ抽出エキスも1.2倍の720mg配合

「信州産生乳」と「信州産えのきたけ抽出エキス」、整腸作用が期待されるプロバイオティクスビフィズス菌を使用した信州発の機能性ヨーグルトです。毎日の食習慣に取り入れてはいかがでしょうか。



編集後記

先日行われました統一地方選挙において、私達の職場の先輩が立候補され、見事に当選されました。農業・農協改革、TPP、地方創生など取り巻く環境は厳しいですが、我々の声が県政に反映される大きなきっかけとなるよう、期待し応援をしたいと思います。同時に2015年度の新たな1年も始まりました。入学・進学・就職・転勤・引越など、人生の大きな節目を迎えられた方も読者の中で大勢いらっしゃるのではないかと思います。皆様にとりまして、素晴らしい1年になることを祈念いたします。

(Y)

平成26年度 定年退職者紹介

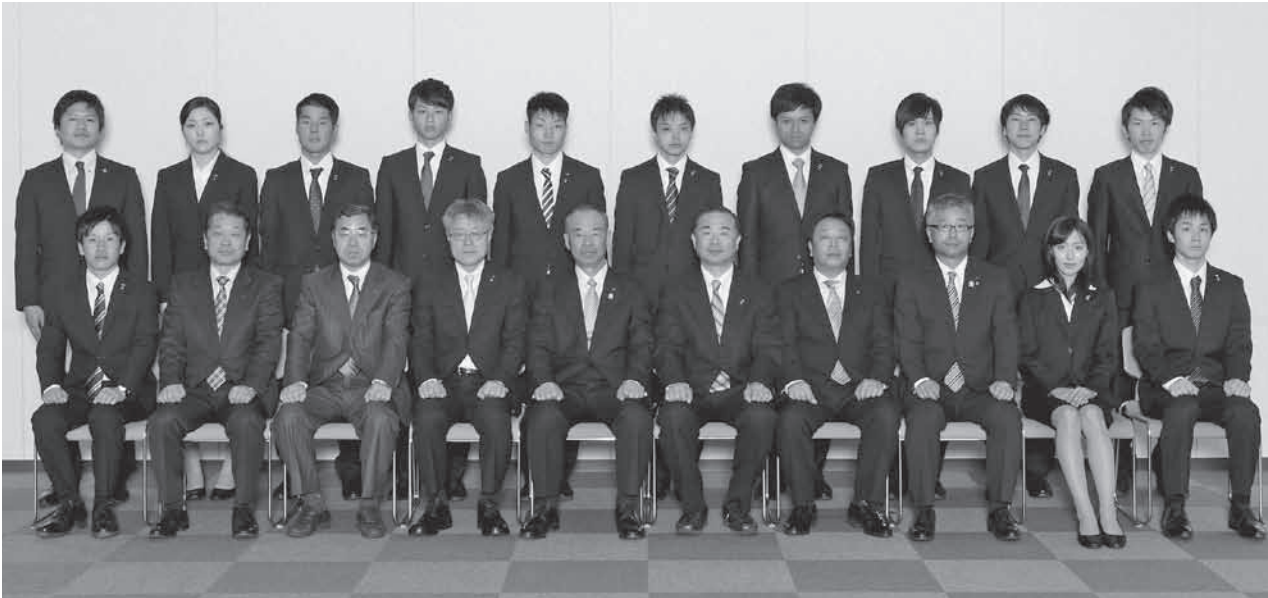
対象者は太字で表記



- 三列目左より、岡村秀樹、浅野尚志、酒井和也、壇原章仁、神林啓一、村松俊夫
■二列目左より、水野俊晴、大槻剛、大沢政雄、峰村善樹、白石文昭、佐藤明、鳥羽建治、柳沢博仁、高橋良宏
■一列目左より、森泉広吉、西澤猛、真島副本部長、芳坂副会長、大槻会長、高木本部長、丸山副本部長、矢沢正人、関島正憲

平成27年度 新採用職員紹介

対象者は太字で表記



- 二列目左より、臼田俊彦、小宮山真那、北澤宏記、丸山一徹、佐藤文彦、茅野堯幸、田中悠人、小木曾遥平、寺沢裕一、青島貴史
■一列目左より、矮松草野、山崎人事課長、丸山副本部長、小林副本部長、大槻会長、高木本部長、真島副本部長、湯本管理部長、茂木愛果里、泉晃広

小平奈緒は、 「信州」を食べて 育ちました。

スピードスケート
小平奈緒 選手
所属:相澤病院(松本市)



グリーンリーダー15月号(毎月発行) 2015年4月20日発行 第432号
発行/ JA全農長野 長野市大字南長野北石堂町1177番地3 発行人/高木幸一郎 印刷/PO印刷株式会社 長野市青木島3丁目3番地3



光と風と水のハーモニー

JA全農長野



JA全農長野ホームページ <http://www.nn.zennoh.or.jp>
インターネットで産地直送「JAタウン」 <http://www.ja-town.com>

